

# CASBEE®-建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ヤマダストアー青山店 改築工事	階数	平屋建
建設地	兵庫県姫路市	構造	S造
用途地域	第一種住居専用地域、指定なし	平均居住人員	150 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,285 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年11月 予定	評価の実施日	2021年12月24日
敷地面積	7,520 m <sup>2</sup>	作成者	
建築面積	2,954 m <sup>2</sup>	確認日	2021年12月24日
延床面積	2,775 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.2**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

**LR のスコア = 3.2**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	建物利用者が室内外共に機能的で長年にわたって安心して安全に利用できるように計画をした。また、敷地周辺に駐車場・駐輪場や、植栽を設けることで建物利用者だけでなく周辺へ不快を与えないように配慮した。	
その他		
Q1 室内環境	室内にいる人が快適に過ごせるように、標準値に満たした性能とした。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	長期的に建物を不便なく使用できるよう維持管理のしやすい仕上材や設備機器を採用した。	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)	敷地周辺に低木を植栽し、防犯性に配慮し、室外機は全て屋上に配置することで敷地内の温熱環境に配慮した。	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	壁・床・屋根共に断熱材を吹き、Low-eの複層ガラスを用い外皮性能の向上を図った。また採光については自然採光も利用できるようにトップライト・ハイサイドライトを設けた。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	環境に負荷を与えないよう建築資材を選定した。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	駐車スペースを広くとり、駐輪場も多く設けた。また、屋外照明や、広告物照明には検討を重ねて計画した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される